
日本コミュニケーション障害学会研究助成金の公募について

本学会では、将来の発展が期待される研究計画に対し研究助成金を贈る「日本コミュニケーション障害学会研究助成金」の公募をいたします。この制度は、学会員が行うコミュニケーション障害に関する研究の振興を目指し、年間2件以内の研究計画に対し1件あたり10万円の助成金を贈るものです。研究活動に資金的援助を得る機会の少ない職域におられる方々の応募を特に期待しております。

研究助成金を希望する個人あるいは研究グループは、研究目的、実施計画、助成金の使用計画などを添付の研究計画調書にて申請してください。提出された計画調書の中から選考委員会が2件以内を選出します。助成金の授与は、2018年の日本コミュニケーション障害学会第29回定期総会において行います。

なお、助成を受けた個人あるいは研究グループは、授与の翌年3月までに研究成果の簡単な報告をしていただきます。また、助成を受けた研究の成果については、『コミュニケーション障害学』へ投稿されるか、もしくは日本コミュニケーション障害学会学術講演会において演題発表されるようお願いいたします。

今回の応募締め切りは2017年12月31日（消印有効）といたします。

研究助成金研究計画調書送付先：

〒185-0021

東京都国分寺市南町 3-7-11-202

日本コミュニケーション障害学会事務所

日本コミュニケーション障害学会

日本コミュニケーション障害学会研究助成金 研究計画調書の作成方法

この研究計画調書は、研究助成金の交付を申請しようとする者が当該の研究計画の概要を記入し、学会理事長宛に提出するものです。選考委員会はこの計画調書に基づいて審査を行います。

- 1 申請にあたっては、綴じ込みの用紙またはそのコピーに記入してください。
- 2 研究助成金は1件10万円、2件以内の申請に交付されます。
- 3 研究代表者氏名には必ずふりがなを記入し、自筆署名もしくは捺印してください。
- 4 研究課題は、内容が分かるように簡潔かつ具体的に書いてください。必ず40字以内におさめてください。
- 5 研究組織の欄には、共同研究者がある場合の全体の役割分担を記入してください。研究分担者は、常時研究に参加する者をいいます。
- 6 研究代表者および研究分担者は本学会の正会員でなければなりません。
- 7 研究の目的の欄には、研究の背景、目的、意義、特色や独創性などを具体的に書いてください。
- 8 研究の方法の欄には、研究の目的を達成するための手続きを具体的に書いてください。
- 9 助成金の使用計画の欄には、研究遂行にあたってどのような点で助成金が必要なのか、および、助成金の主な使用用途について、費目と概算を記入してください。
- 10 これまでの研究業績については、研究組織に記入されている者全員の、最近5年間の著書、論文、学会発表などについて記入してください。
- 11 研究計画調書の各欄について、枠内に書ききれない場合は、適宜別紙に必要事項を書き、添付しても構いません。
- 12 オリジナル1部、コピー2部を送付してください。